

京都工芸繊維大学 大学院工芸科学研究科
バイオベースマテリアル学専攻

入試説明会



専攻HP

BioBased Materials science

地球を考える。環境を創る。

Re



バイオベース
マテリアル
学専攻

大学院生
募集中



2026年5月18日

バイオベースマテリアル学専攻

人類が直面する地球環境問題の解決と理想的な未来社会を実現しようとする気概を持ち、高度に分化・専門化した現代の科学技術の基礎を横断的かつ国際的に理解し、その課題解決のために協働できる人材を育成します。



環境問題の解決に向けて
ENVIRONMENT



石油など化石資源
への依存

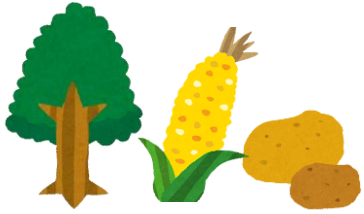


温暖化・沸騰化
海面上昇



プラスチック
ごみ問題



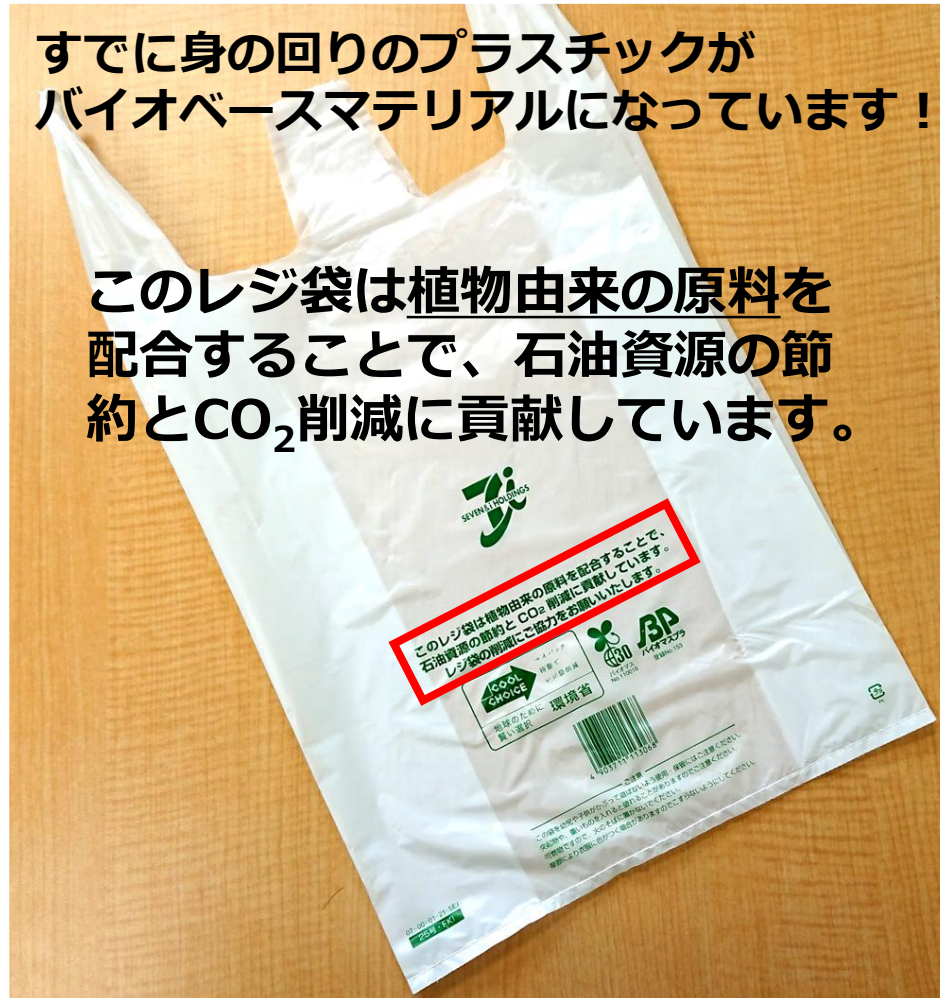


バイオベースマテリアル

植物などの **バイオマス** から生産される **材料**
(有機資源)

すでに身の回りのプラスチックが
バイオベースマテリアルになっています！

このレジ袋は植物由来の原料を
配合することで、石油資源の節
約とCO₂削減に貢献しています。



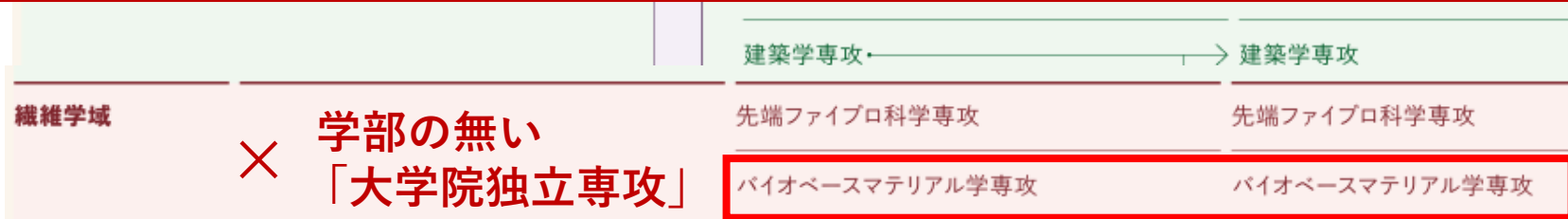
環境問題の解決や**循環型社会**を実現する教育研究を行っています！



組織図



学内はもちろん、**他大学・高専等の学外からも**
多くの大学院生を受け入れています！





入試日程

博士前期(修士)課程

2026年度

博士後期課程

【4月入学】 **推薦入学特別入試**
(3×3, 大卒見込, 高専見込)
自己推薦特別入試

出願	試験	合格発表
5月21～27日	7月4日	7月15日

試験日

7月

8月

10月

12月

【4月入学】 **一般入試 (第Ⅰ期)**
社会人特別入試 (第Ⅰ期)
【秋入学】 社会人特別入試
外国人留学生特別入試

出願	試験	合格発表
7月13～21日	8月19日	9月2日

一般
社会人
外国人

試験

8月21日

種別	募集人員
推薦入学特別入試 (3×3, 大卒見込, 高専見込)	若干名
自己推薦特別入試	10名
一般入試 Ⅰ期	12名
一般入試 Ⅱ,Ⅲ期	若干名
社会人, 外国人特別入試	若干名

計 **22名**

【4月入学】 **一般入試 (第Ⅱ期)**

出願	試験	合格発表
9月8～15日	10月10日	10月21日

【4月入学】 **一般入試 (第Ⅲ期)**
社会人特別入試 (第Ⅱ期)
外国人留学生特別入試

出願	試験	合格発表
11月2～10日	12月5日	12月16日

試験

12月5日

入試科目

- ・外国語(TOEIC) : **100点**
- ・口述試験 : **200点**



博士前期課程の口述試験は、全日程、 オンライン形式*で実施します！

* ウェブ会議システムを使用した遠隔による形式

- **試験当日に来学不要**なため、遠方からの受験の場合に宿泊費・交通費が必要ない。
- 慣れた環境で**リラックスして受験**できる。
- 口述試験等の要領は、出願時に登録したメールアドレスに通知します。
- 事前に、本専攻と各受験者の間で行う事前の遠隔による接続動作確認「口述試験接続テスト」（5分程度）を実施します。
- 詳細や技術的要件については専攻ホームページの掲載を確認してください
(<https://www.biobased.kit.ac.jp/>)。

地球に還る。未来が変わる。



バイオ
ベース
マテリアル
学専攻とは？

バイオベースマテリアル学専攻とは、世界的にも稀な、バイオベースマテリアルに特化した大学院の独立専攻です。

植物などの再生可能資源を原料に、新素材の研究・教育を行っています。生物学、化学、材料学の3分野を融合した専攻です。

本研究を通じて、農業プラスチックなどのさまざまな環境問題の解決に取り組み、持続可能な循環型社会(SDGs)の実現を目指します。

これらに高い関心と専門性を持つ人材を育成しています。

院
生
募
集

入試の**口述試験**を**オンライン**実施！

来学不要だから、自宅で気軽に受験できます！

【申込方法】詳しくは右記QRコードより、大学院入試最新情報(入試要項HP)をご覧ください、お申し込みください。



詳細は、募集要項等を確認してください。



自己推薦特別入試

「自己推薦特別入試」とは、学部学科や課程時の指導教員などの推薦と異なり、自らを当専攻にふさわしいと考え、進んで勉学に励もうとする学生を募集し選抜する制度です。所属機関等からの推薦書は不要です。

出願資格

- 大学を卒業または卒業見込み、または学士の学位を授与または授与見込みであり、勉学と研究に深い関心と熱意を有し、研究者または技術者あるいは高度専門職業人を目指して研究活動に意欲的に取り組める人
- 合格した場合には入学を確約できる人

出願

あなたの関心と熱意をもとに志望理由と入学後に取り組みたいことを記載した自己推薦書を作成して提出してください。

主な 出願書類

博士前期(修士)課程

推薦 (3×3, 大卒, 高専)

自己推薦

一般 (Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ期)

- ・ 入学願書
- ・ 学業成績証明書
- ・ 卒業見込証明書 or 卒業証明書
- ・ **TOEIC個人用公式認定証**
- ・ **希望指導教員調査票**
- ・ その他 (外国人の場合、在留カード等)

- ・ **推薦書**
(大卒見込、高専修了
見込のみ)

- ・ **自己推薦書**
- ・ **口述試験資料**

- ・ **口述試験資料**

詳細は、募集要項を確認してください。



TOEICについて

TOEIC Listening & Reading デジタル公式認定証 (Digital Official Score Certificate、プリントアウトしたもの) を提出してください。
公式認定証の原本は、原則として、受け付けられません。デジタル公式認定証が発行されない場合は、入試課大学院入試係に出願期間までにご相談ください。

なお、TOEICスコアの有効期限は、TOEIC受験日 (公式認定証に明記されている年月日) が、出願期間の最終日から遡って、2年以内とします。

また、カレッジTOEIC等の団体特別受験制度 (IPテスト) では、スコアの公式認定証が発行されないので、同テストによるスコアは認めません。

TOEICスコアを持っていない受験予定者へ

出願の2~3カ月前までにTOEICを受験する必要があります！



出願書類

「希望指導教員調査票」

希望指導教員調査票

入試Q&A

氏名	
志望専攻名	バイオベースマテリアル学専攻
希望指導教員名	第一希望【 】 未定 <input type="checkbox"/> 第二希望【 】 未定 <input type="checkbox"/> *1 第一希望のみでも可。未定の場合はチェック☑を入れてください。 *2 面接時に希望指導教員名を確認します。

Q. 配属研究室はどのように決まりますか？

A. 出願時に「希望指導教員調査票」を記入してください。
面接時に希望指導教員を確認します。
これまでの入学者は全員、本人の希望する研究室に配属されています。
希望する研究室に配属されない可能性がある場合は、話し合いにより解決することを想定しています。

■希望指導教員への研究内容等の相談について

出願に当たっては、希望する研究内容などの不一致を防ぐため、希望指導教員にあらかじめ連絡・相談してください。各教員の連絡先は大学院入試最新情報ページ「教員一覧」をご覧ください。

(https://ac.web.kit.ac.jp/02/gs_news.php)

事前の相談をせずに入学した場合、希望の研究室に配属されない可能性があります。なお、研究室の希望状況は入試の合否には一切関係ありません。

希望する研究内容の不一致を防ぐため、**希望指導教員にあらかじめ連絡・相談してください。**



出願書類（自己推薦特別入試） 「自己推薦書」

自己推薦書

氏名	
志望専攻名	バイオベースマテリアル学専攻

専攻が展開する研究分野に対してのあなたの関心と熱意をもとに志望理由と入学後に取り組みたいことを書いてください（枠線は移動しないこと）。

専攻が展開する研究分野に対してのあなたの関心と熱意をもとに志望理由と入学後に取り組みたいことを書いてください。



出願書類 (自己推薦, 一般, 外国人) 「口述試験資料」

バイオベースマテリアル学専攻 Master's Program of Biobased Materials Science
口述試験資料 Oral exam documents

氏名 Name _____

1_卒業研究(行っていない場合はこれまでの修学内容)について1,000字程度で述べてください。
Please describe your undergraduate research (or your previous academic work, if you have not conducted undergraduate research) in approximately 1,000 Japanese words.

1. 卒業研究 (行っていない場合はこれまでの修学内容)について1,000字程度で述べてください。

バイオベースマテリアル学専攻 Mater's Program of Biobased Materials Science
口述試験資料 Oral exam documents

氏名 Name _____

2_バイオベースマテリアル学専攻における関心の高い研究について1,000字程度で述べてください。
Please describe a research topic of high interest to you within the Department of Biobased Materials Science in approximately 1,000 Japanese words.

2. バイオベースマテリアル学専攻における関心の高い研究について1,000字程度で述べてください。

【作成にあたっての留意事項】
図表を含めても良い



口述試験



推薦（3×3, 大卒, 高専）

- ・ **オンライン形式**で実施する（1人10分程度）。
- ・ 志望分野及び関連分野の専門的学力の口述試問等を含む。

自己推薦

- ・ **オンライン形式**で実施する（1人30分程度）。
- ・ 志望分野及び関連分野の専門的学力の口述試問等を含む。
また、提出された**自己推薦書**の内容について5分間程度口頭で説明を求め、それに関連する質問をする。

一般（Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ期）、社会人、外国人

- ・ **オンライン形式**で実施する（1人30分程度）。
- ・ 志望分野及び関連分野の専門的学力の口述試問等を含む。
また、提出された**口述試験資料***の内容について5分間程度口頭で説明を求め、それに関連する質問をする。

*社会人の場合は「研究計画書」

最新の入試情報入手して下さい

本学の【大学院入試最新情報】のホームページ

https://ac.web.kit.ac.jp/02/gs_news.php

京都工芸繊維大学 大学院 入試



大学院入試最新情報/Announcement(Master's Program, Doctoral Program)



[学部入試最新情報/Announcement\(Undergraduate Programs\)](#) [博士前期課程\(修士課程\) アドミッションポリシー/Admission Policy\(Master's Program\)](#)
[博士後期課程アドミッションポリシー/Admission Policy\(Doctoral Program\)](#) [お問い合わせ/Contact](#) [障害等のある人との事前相談について/Preliminary Consultation](#)

大学院入試情報/Announcement

教員一覧/List of Academic Staff

[入学試験の種類\(博士前期課程\) / Exam Classifications\(Master's Program\)](#)
[入学試験の種類\(博士後期課程\) / Exam Classifications\(Doctoral Program\)](#)
[入学試験の日程 / Schedule](#)

[過去の入学者選抜実施状況 / Results of Past Exams](#)
[過去の入学試験問題 / Past Exams](#)
[よくある質問Q&A / FAQ](#)
[広報誌 / Publications](#)

[博士前期課程\(修士課程\) / Master's Program](#)
[博士後期課程 / Doctoral Program](#)

インターネット出願



登録専用サイトに移動します

募集要項・出願書類ダウンロード/Download
Application Guidebooks and Application
Forms

※外部のウェブサイトに移動しますので、ご了解のうえアクセスしてください。

*You will be redirected to an external website (Internet Application System).

大学院入試最新情報のトップページに掲載している情報は、掲載期間終了後、過去のお知らせのページに移動します。

お知らせ / Notifications

揭示日 《カテゴリ / Categories》 お知らせ / Notifications
Date of Notice

2023.9.6 《合格発表に関すること》

【令和5年秋入学】大学院入試(8月実施)の合格者の入学手続について

合格された方は、「令和5年秋入学(博士前期・後期課程)入学手続及び入学案内」及び合格通知の同封資料をよく読み、必ず期間内に入学手続を完了してください。



過去の入試実施状況

バイオベースマテリアル学専攻

入学者
総計 (人)

2025年度

志願者

受験者

合格者

入学辞退者

入学者

一般

一般・第Ⅰ期	10	(6)	7	(5)	7	(5)	2	(1)	5	(4)	19 (8)
一般・第Ⅱ期	4	(3)	4	(3)	4	(3)	2	(2)	2	(1)	
一般・第Ⅲ期	2	(1)	2	(1)	2	(1)	1	(1)	1		
社会人・第Ⅱ期	0		0		0		0		0		
外国人	0		0		0		0		0		
推薦・3×3	3		3		3		0		3		
推薦・大卒	0		0		0		0		0		
推薦・高専	0		0		0		0		0		
自己推薦	8	(3)	8	(3)	8	(3)	0		8	(3)	

推薦

2024年度

一般

一般・第Ⅰ期	4	(2)	3	(1)	3	(1)	1	(1)	2		20 (8)
一般・第Ⅱ期	12	(4)	12	(4)	10	(3)	3		7	(3)	
一般・第Ⅲ期	0		0		0		0		0		
社会人・第Ⅱ期	0		0		0		0		0		
外国人	1	(1)	1	(1)	1	(1)	0		1	(1)	
推薦・3×3	1		1		1		0		1		
推薦・大卒	0		0		0		0		0		
推薦・高専	1	(1)	1	(1)	1	(1)	0		1	(1)	
自己推薦	8	(3)	8	(3)	8	(3)	0		8	(3)	

推薦

入学者の半数近く
が他大学出身者

() 内は、他大学出身者数を内数で表す

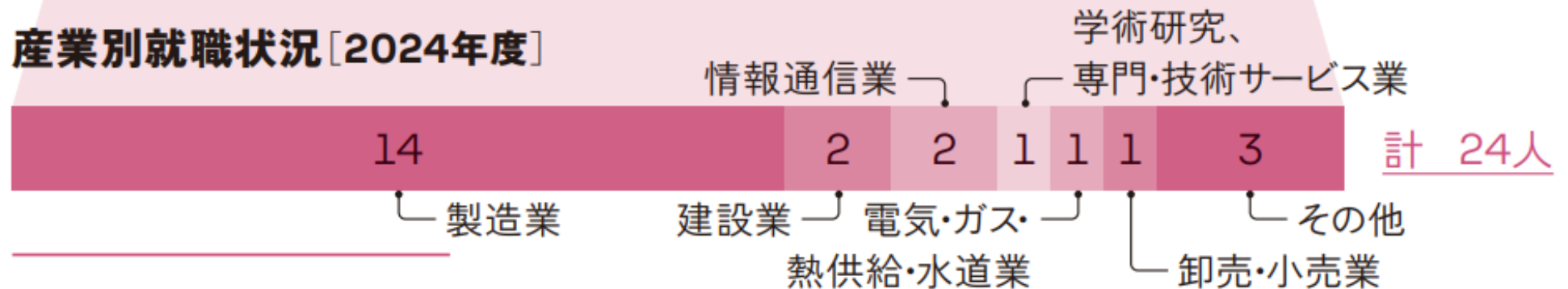
就職先

多くの学生が、化学メーカー等の**製造業**や**理系関連企業**等、
修学内容を活かすことができる企業に就職しています。

進路状況〔2024年度〕



産業別就職状況〔2024年度〕



主な就職先〔2022-2024年度〕

- 株式会社神戸製鋼所
- 株式会社資生堂
- 京セラ株式会社
- 東亜合成株式会社
- 株式会社村田製作所
- 株式会社NTTドコモ
- 参天製薬株式会社
- 古河電気工業株式会社
- サントリーホールディングス株式会社
- 三菱ケミカル株式会社
- 横浜ゴム株式会社



研究室・教員

研究室8つ、教員数11名
(2027年度入学者に対する教員数 8名)

生物学

生物資源
システム工学



麻生

化学

バイオ分子
創成化学



田中

高分子循環
化学



福島

サステナブル
材料合成化学



谷口

バイオベース
マテリアル化学



青木

材料学

バイオ機能材料



岡久



安永



綿岡

ナノ材料物性



櫻井



丸林

バイオナノ
ファイバー



徐



研究室・教員



研究室	教員	研究テーマ	キーワード
生物資源システム工学 研究室	麻生祐司 教授	バイオビニル生産微生物の探索と 新規化成品創出への展開 培養液中でポリマー合成を可能にする 抽出発酵重合の開発	微生物/発酵生産/代謝工学/高分子合成/スクリー
バイオ分子創成化学 研究室	田中知成 教授	糖鎖および糖質複合体の合成と機能評価 機能性高分子材料の開発	有機合成/高分子化学/酵素反応/糖鎖/生体機能/水中
高分子循環化学 研究室	福島和樹 教授	高分子循環のための材料・技術開発 自己組織化を基盤とした機能材料創製	分解性ポリマー/機能性高分子合成/有機触媒/自己組織化/ エコ・バイオマテリアル
バイオベース マテリアル化学研究室	青木隆史 准教授	バイオベースポリマーの合成とバイオ機能評価 生体不活性なバイオメディカル材料表面の分子設計と評価	高分子合成化学/天然高分子/バイオベースポリマー/材料界面/ バイオマテリアル
サステナブル材料 合成化学研究室	谷口育雄 教授	圧力可塑性高分子材料の研究 CO ₂ 分離回収技術の研究開発	高分子材料化学/高分子合成/膜分離工学/CO ₂ 分離回収
バイオ機能材料 研究室	岡久陽子 教授	バイオマス由来ナノファイバーの製造と性能評価	セルロースナノファイバー/フィブリンナノファイバー/草本植物/竹材
	安永秀計 准教授	より安全な染毛法の創製 バイオベースマテリアルを用いた機能性染色加工	安全な染毛法/染色/加工/バイオカララント/バイオリダクタント
	綿岡勲 准教授	セルロース、リグニンおよび食品多糖類の 溶液およびゲルの構造解析	セルロース/リグニン/食品多糖類/溶液/構造解析
バイオナノファイバー 研究室	徐淮中 准教授	電界紡糸法によるバイオナノファイバーの作製と その特性解析	熔融電界紡糸/電界遠心力紡糸/熔融電界書き込み/ 3Dスキャーホールド/ナノファイバー
ナノ材料物性 研究室	櫻井伸一 教授	多相系バイオベース高分子材料の構造と物性	ポリマーブレンド/ブロック共重合体/高分子の結晶化/ 小角X線散乱/対流によるパターン形成
	丸林弘典 准教授	結晶性バイオベース高分子材料の構造と物性 バイオプラスチックの結晶化とマイクロ組織	バイオプラスチック/階層構造/結晶構造/回折・散乱法/ 高分子物性

生物学

化学

材料学



アクセス

京都駅から、地下鉄烏丸線で18分
松ヶ崎駅から徒歩8分(正門まで)



京都工芸繊維大学
松ヶ崎キャンパス



西北門から入る青矢印のルートが便利です



住環境

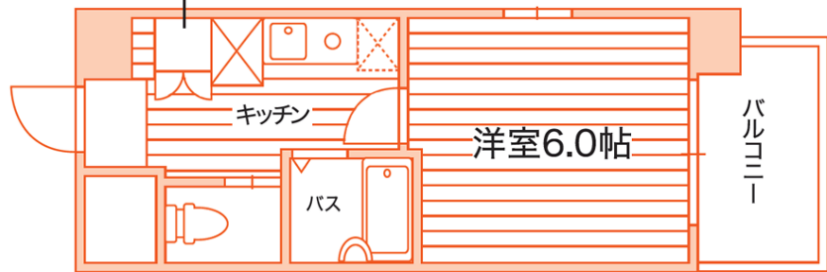
松ヶ崎学生館

2013年6月竣工

京都工芸繊維大学西門 徒歩1分

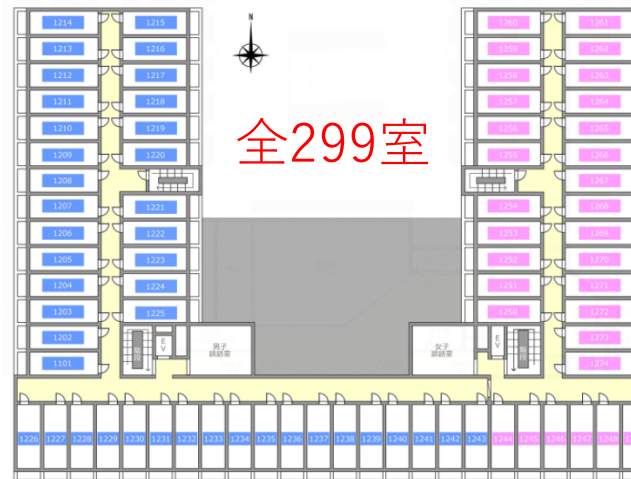
京都市営地下鉄「松ヶ崎」駅 徒歩4分

男性フロア・女性フロア有



	1K	1LDK
家賃	3.95~4.65万円	7.25~7.45万円
管理費	6,000円	8,000円
礼金	なし	
敷金	一時金5万円	
その他費用	<ul style="list-style-type: none"> 公共料金：実費 学生総合補償：18,000円/年(税別) シェアサイクル：500円/月(税別) 光ネット：2,980円/月(税別) 	

※全て消費税込



全室家具家電付き

シェアサイクル 100台 550円(月額)

セキュリティ充実

工織大学まで 徒歩1分



入試Q&A

詳細は専攻HPをご覧ください。

Q 自己推薦特別入試では自己推薦書に何を書けばよいですか？

専攻が展開する研究分野に対してのあなたの関心と熱意をもとに志望理由と入学後に取り組みたいことを書いてください。

Q 一般入試では口述試験資料に何を書けばよいですか？

卒業研究(行っていない場合はこれまでの修学内容)と、バイオベースマテリアル学専攻における関心の高い研究について書いてください。

Q 配属研究室はどのように決まりますか？

受験時に、配属を希望する研究室(指導教員)について確認します。これまでの入学者は全員、本人の希望する研究室に配属されています。なお、希望する研究室への配属が難しい場合には、事前の話し合いにより調整することを想定しています。

Q 配属研究室はどのように選んだらよいですか？

まだ研究テーマが明確でない場合は、興味のある研究室を訪問し、研究内容や研究室の雰囲気を実際に確認することをお勧めします。研究室訪問を希望する場合は、教員に直接連絡するか、専攻事務室までお問い合わせください。教員および事務室の連絡先は専攻ホームページをご覧ください。



いつでもオープンラボ

OPEN LAB

リモートor対面での説明会(見学可)を常時受け付けています！

【実施内容】

- ①教員の研究内容や研究室活動の紹介と質疑応答
- ②大学院入試の説明と質疑応答
- ③その他、希望することがあれば適宜相談の上、実施します

【実施方法】

webによるリモート形式(ご希望により対面形式も可能)



専攻HPから常時受付中！

【申込方法】

参加ご希望の方は、下記の申し込みフォームより必要事項をご記入の上、お申し込み下さい。希望の教員と日時を調整の上で、改めて事務室から回答をお送りします。お気軽にお申し込みください

申し込みフォーム



専攻HP



BioBased Materials science

地球を考える。環境を創る。



Re

バイオベース マテリアル

学専攻



 紹介動画を見る →

 パンフレットダウンロード →



ご清聴ありがとうございました

BioBased Materials science

地球を考える。環境を創る。

Re



バイオベース
マテリアル
学専攻

大学院生
募集中



専攻HP

京都工芸繊維大学

大学院工芸科学研究科

バイオベースマテリアル学専攻

問合せ先

Tel: 075-724-7887

E-mail: biobased@kit.ac.jp